

2019年度 チャレンジプラン団体⑮

# 団地の防災力をダンチガイに!!

～安心・安全 団地でサバイバル(在宅避難)～

## UR都市機構 尾山台団地自治会

2020(令和2)年2月15日

(発表者)

尾山台団地自治会 本部役員  
尾山台団地自主防災会 1-4街区 会長  
青田敏彦

11 住み続けられる  
まちづくりを



# 尾山台団地の紹介

## 【概要】

所在：埼玉県上尾市瓦葺2716

交通：JR宇都宮線・湘南新宿ライン  
「東大宮駅」下車 徒歩15分

管理開始：1967(S42)年2月

世帯数：1,711 住民数：2,720人(上尾市人口表より)

65歳以上の割合：約48%(上尾市全体約24%)

## 【特色】

- ・ 安心・安全、緑豊か  
耐震安全性が確保された建物
- ・ 子どもから高齢者まで住みやすい団地  
高い自治会加入率(約55%)、活発なコミュニティ  
自治会・社協・NPO法人等中心に子育て・高齢者支援が充実



JR宇都宮線「東大宮」駅からの所要時間

◎池袋へ	.....	28分	(平常時)
	.....	30分	(通勤時)
◎上野へ	.....	33分	(平常時)
	.....	35分	(通勤時)

# 尾山台団地の取り組み

- 1 「みんなの防災カフェ」での課題検討・対策立案
- 2 訓練による意識づけと検証
- 3 「地区防災計画」策定



みんなで考える



自主防災会会議



炊き出し



# これまでの取り組み

尾山台団地のリスク:「震度6弱～6強の地震」を想定

※東京湾北部・茨城県南部・元禄型関東・関東平野北西縁断層帯・立川断層帯  
('埼玉県地震被害想定調査'(2012～13年度 埼玉県実施)および団地防災アンケートに基づく)

## 尾山台団地の現状

入居52年経過による高齢化(65歳以上の割合:48%)

災害時要支援者:約17%、帰宅困難者:約12%

団地は倒れない

活発なコミュニティ

避難所に全員が入れない

要支援者が移動困難

在宅避難を可能にし、発災時安全に過ごせるようにする

# 尾山台団地のチャレンジ

発災時は、在宅避難を可能にする

**「自助力」アップ！**

「防災」を切り口にコミュニティを活性化させる

**「共助力」アップ！**

「団地」ならではの特徴を活かした活動を行う

**「近助力」アップ！**



# 1 「みんなの防災カフェ」での課題検討・対策立案

## 団地全体

### 自宅

自分の  
身を守る

在宅避難を  
可能にする

発災時の危険

部屋をきれいに

インフラ停止

備蓄&持出袋

周囲の方も守る  
同じ階段の方  
団地住民

コミュニケーション

自分ができること

女性の  
視点も

WS

第3回

第4回

第5回

第6回



## 第5回「防災カフェ」(2019.10.6)

### テーマ①「被災時のコミュニケーション」

- ・高齢者が多い集合住宅の特徴からあえて**対面的・アナログ的な確認方法**を考えた
- ・併せて**普段のコミュニケーション・ご近所つながり**の**価値**についても考えた



### テーマ②「自分の得意なこと」

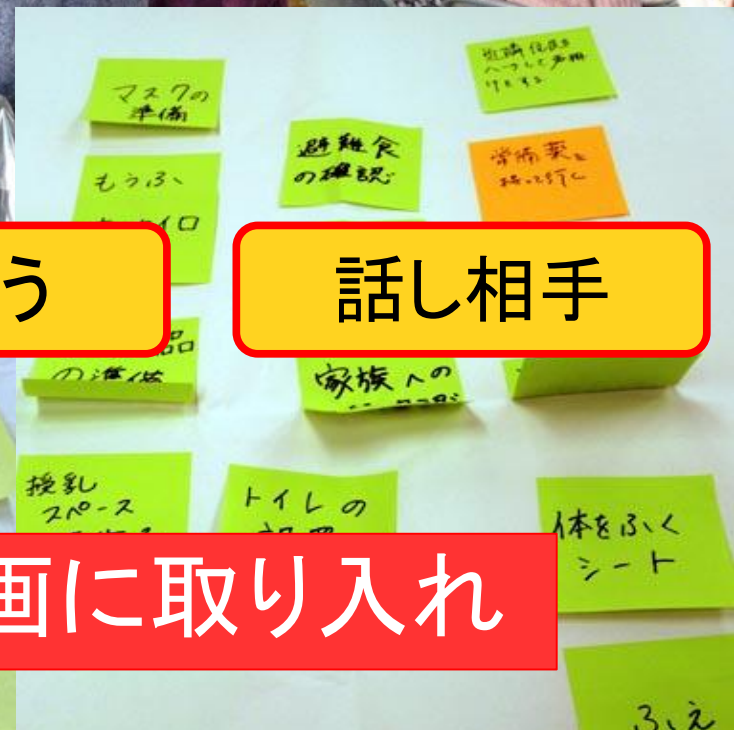
- ・趣味・特技などから「**みんな何かができる**」意識を持つことで、発災時に助け合いを行いやすくした

自分だけでなく他者も守る

# 第6回 女性限定企画「防災カフェ」(2019.12.1)

テーマ:「もしもの時わたしたちが困ること」  
避難所で不安に思うこと、女性だからできることを考えた

協力: 聖学院大学「STEP.」



トイレ

生理用品

寄り添う

話し相手

体を拭くシート

出された意見を地区防災計画に取り入れ



## 2 訓練やイベントによる意識付けと検証

多文化交流フェア (2019.10.27)

2019年度は「外国人の防災」をサブテーマ



防災戦隊マモルンジャー

防災情報

かまどベンチ体験

防災VR

防災について楽しく学び意識付け

# 防災訓練 (2019.11.23)

40年以上継続して開催。今回は178名参加

「黄色いハンカチ」  
掲揚による安否確認

応急手当・AED講習

緊急電話・ガスコック復旧法

団地内防災設備確認

看護学校・ガス・電話会社  
協力による  
発災時に実用的な内容を習得





# 避難所訓練「避難所シミュレーションゲーム ～ダンボールハウスをつくろう」(2019.12.21)

指定避難場所(尾山台小学校)にて、  
隣接地区と合同で訓練を実施

4チームに分かれて  
ダンボールの仕切を作成し  
避難所生活のシミュレーションを実施

仕切は参加者が自由に作成し  
全員で検証  
どうすれば快適に過ごすことができるか  
何が避難生活時の問題になるか考えた

ダンボールベッドを作成し体験

建物の傾き確認



避難所受付の様子





尾山台团地自治会



ダンボールは近隣の  
複数スーパー協力により入手



ダンボールベッドは  
業界団体の方にお話を伺う

隣接地区住民および  
市役所・小学校と連携



参加者からは体育館での避難は大変、  
在宅避難の方が良いとの実感を得た

### 3 「地区防災計画」策定

「みんなの防災カフェ」などから得た意見やこれまでの自治会活動で得た内容を元に、地区防災計画の策定を行った。

(1) 発災時を想定した検討

(2) 地区防災計画・マニュアル作成

(3) 住民へのレビュー・ヒアリング

上尾市への上申・市防災計画への組み込み

「団地における地区防災計画」の基本を創る

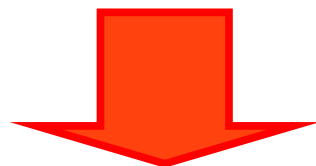
# (1) 発災時を想定した検討

これまで防災訓練などで実施していた際に  
前提とされていた計画

発災後、団地数箇所に集合



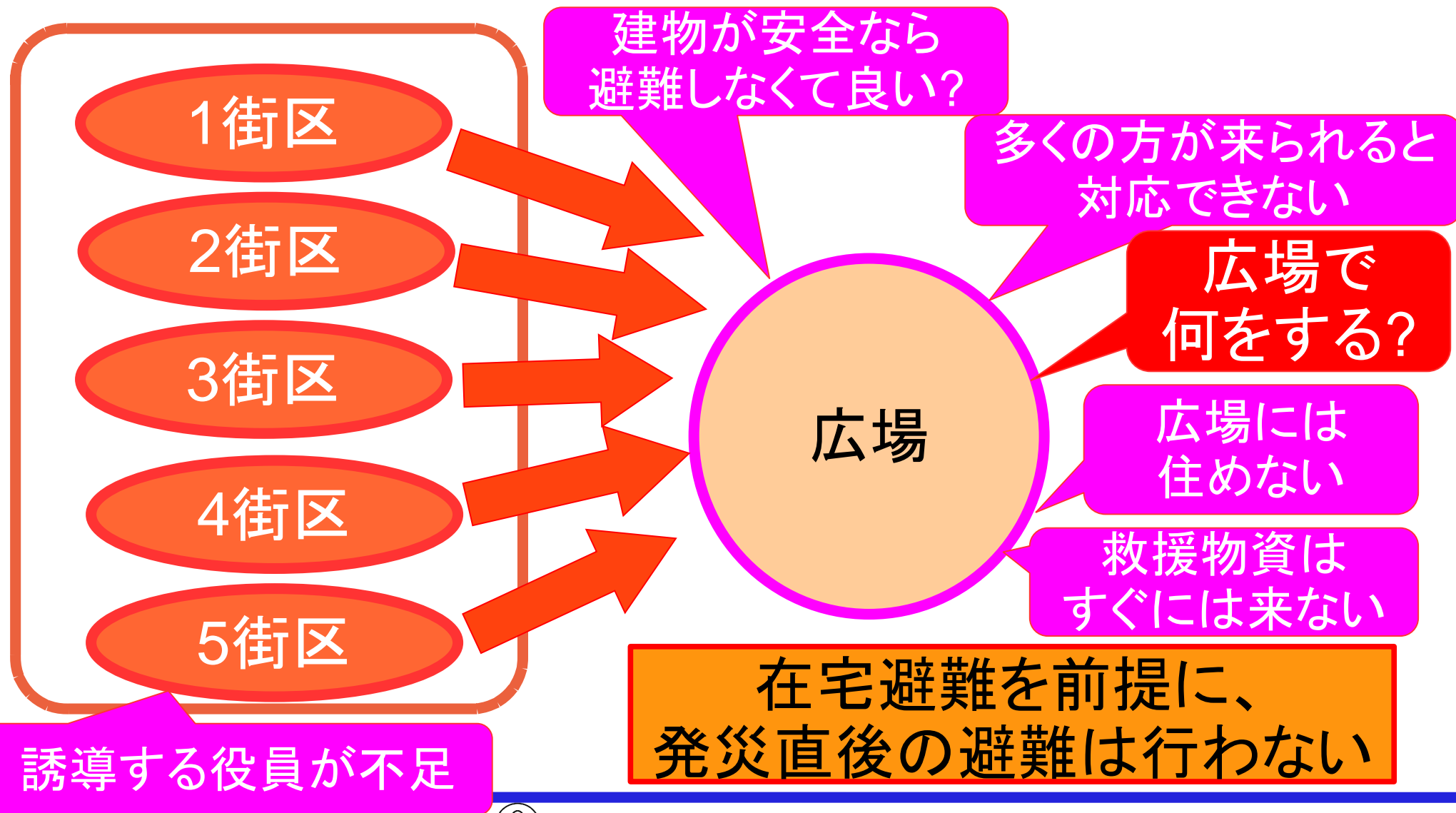
団地の広場へ移動



災害対策本部を設置・安否確認

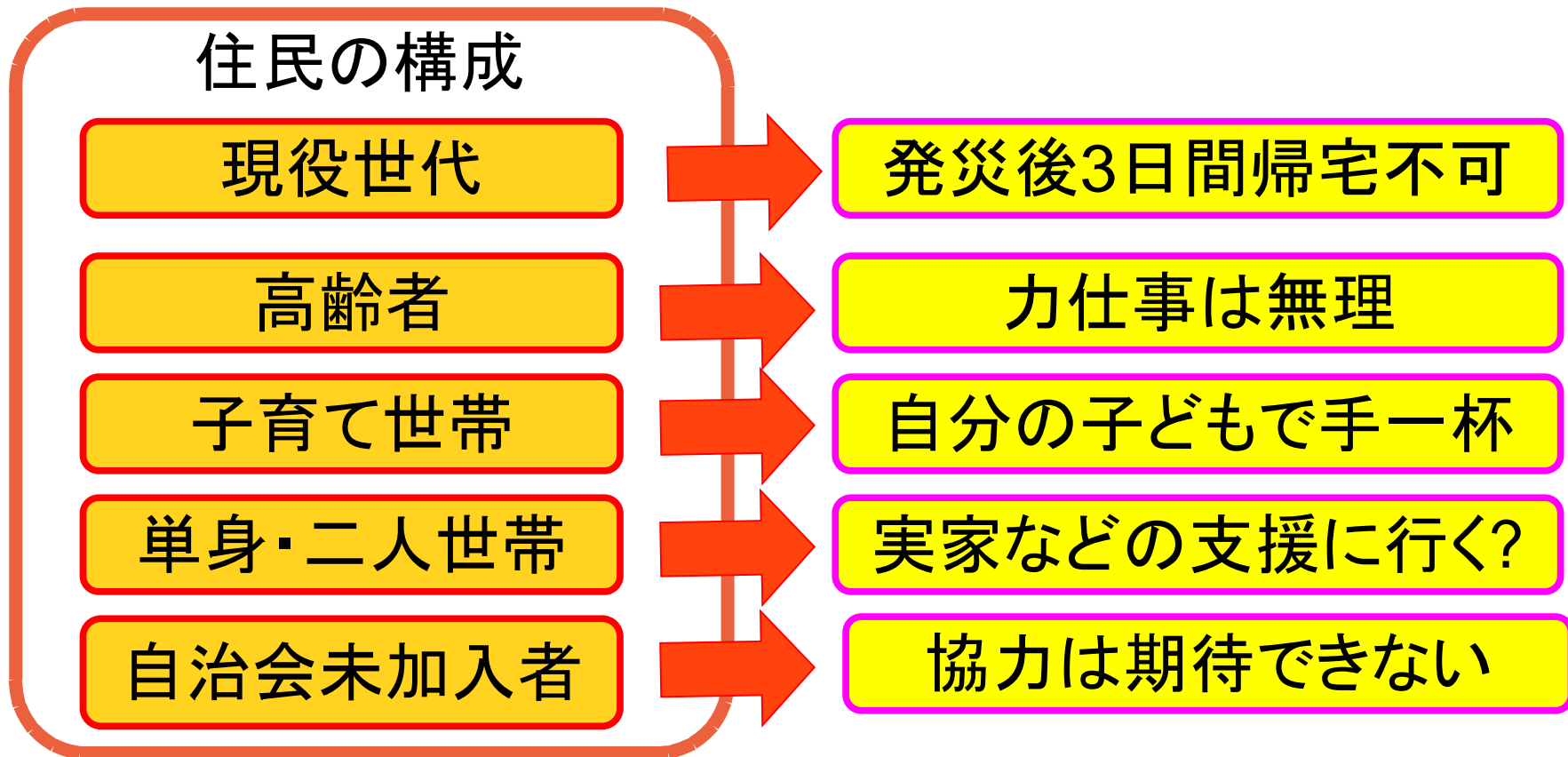
「在宅避難」を前提とした内容に変更  
実態に即して実施可能か検証を実施

# ①発災後、団地内の数箇所に集まり広場に集合





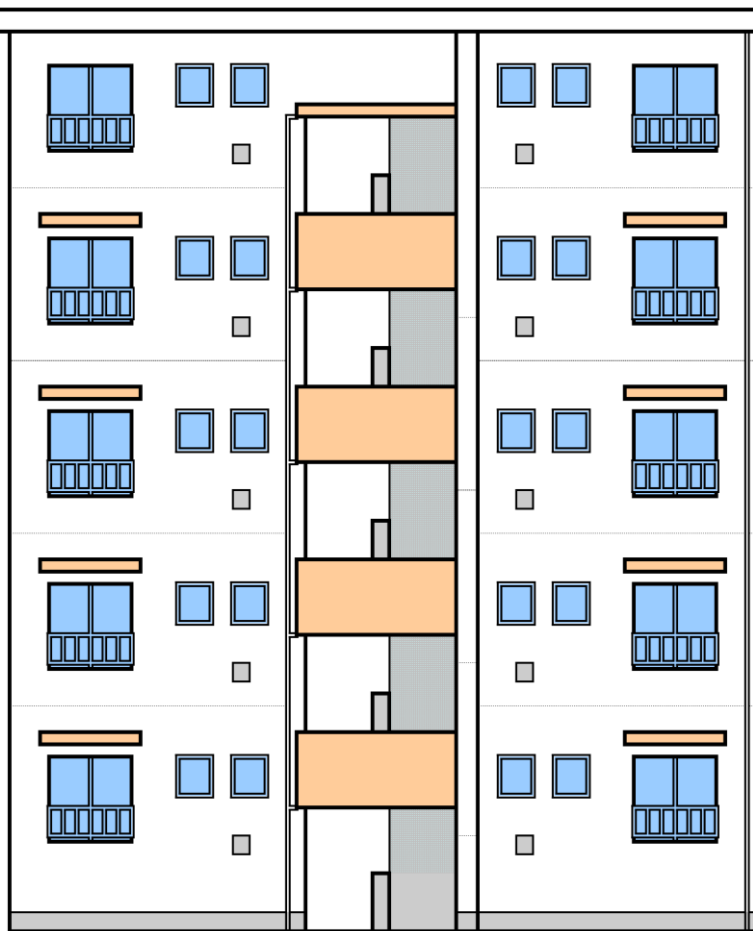
## ②災害対策本部の構成



発災時の災害対策本部の人数を10名程度と想定し  
その人数で実現可能な内容を考えた



# 階段委員とは...



当団地は5階建てで、  
同じ階段を使う10世帯で班を組織  
1世帯を輪番制で階段委員として、  
防災を含む自治会活動への  
協力を依頼

この階段委員を災害対策本部と  
住民との間の繋ぎ役として活用

団地は階段またはフロア単位で班が組織されている。  
この組織を活かし共助を行うことが有効と考える。

# 階段委員の役割を見直し

これまでの役割

災害対策本部で活動

担当10世帯の安否確認

発災時不在の可能性

実現性は？

高齢者・子育て世帯への負担

負担が重いと  
協力して  
もらえない

発災時に自宅を離れて協力

階段委員は担当10世帯の安否確認・連絡役を依頼  
住民は階段委員・災害対策本部へ協力  
災害時確実に機能させつつ負担を減らす



# 住民の実情に合わせた計画の作成

発災後に優先すること

- ・家族・大事な人への連絡
- ・在宅避難の準備

共助の体制

- ・階段委員を軸とした安否確認と情報伝達
- ・住民全員で階段委員を支援する体制

現状に即した実現可能な計画に改定

## (2)地区防災計画・マニュアル作成

若手役員中心に毎週水曜日の夜に集まり検討

想定を元に、どうすれば対応出来るかを考えた

理想ではなく実現性の有る計画を策定

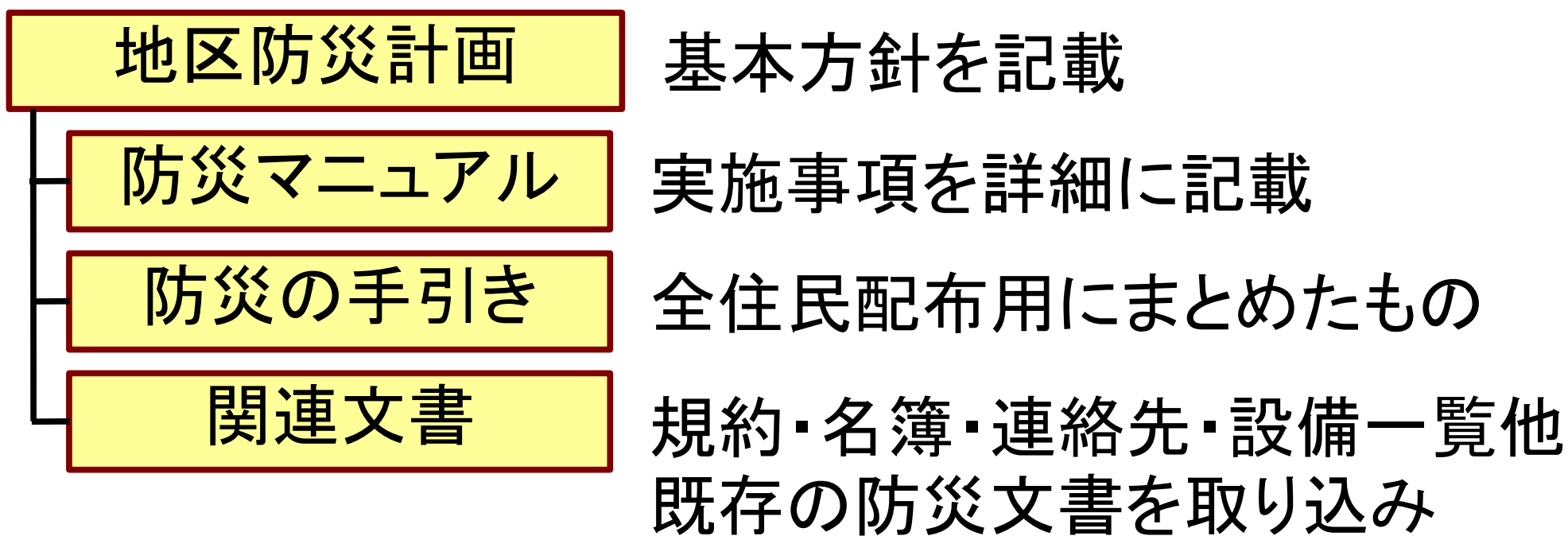
会合でのルール

「実務的な打ち合わせに徹する」

「必ず1時間で終わらせる」

# 計画文書の体系

- ・「地区防災計画」には決まった形がない。  
文書体系を決めて作成した。



「団地における地区防災計画」の基本とするべく  
他団地でも導入が容易な様に作成

### (3)住民へのレビュー・ヒアリング

自主防災会への説明会  
2019年12月

住民説明会  
2020年1月

2020年1月 上尾市に上申し  
2月6日の防災会議で承認予定

上尾市地域防災計画に組み込み予定





# 今後の予定

- 1)「在宅避難でサバイバル」可能な体制づくり
  - ・災害時に安心・安全な団地防災体制の確立
  - ・今回作成した「地区防災計画」・活動内容を元に「尾山台モデル」として他団地への展開に貢献
- 2)「団地」イメージの向上
  - ・今回活動を機に、防災以外の活動を活性化
  - ・若い世代も含めさまざまな住民参加を促し  
コミュニティ活性化により「団地」イメージ向上
- 3)組織の活性化
  - ・組織の若返り、団地内の多彩な人材を発掘

# おわりに

今回の防災教育チャレンジプランの遂行に当り、

- ・上尾市 危機管理防災課
- ・上尾市防災士協議会
- ・上尾看護学校
- ・聖学院大学 学生サークル「STEP.」
- ・近隣スーパー・商店
- ・住民のみなさん
- ・(一社)マンションライフ継続支援協会(MALCA)
- ・UR都市機構 他

に多大なるご協力をいただきました。

厚く御礼を申し上げますと共に、

今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



ご清聴ありがとうございました

今後も災害に強い団地づくりと  
コミュニティの活性化をすすめていきます

皆様の引き続きのご支援をお願いいたします

尾山台団地自治会 で検索！